

せらび

第八十六号

— 発 行 —
社会福祉法人
せらび

0144-75-2328

年始挨拶
明るい、飛躍の年に！
社会福祉法人せらび後援会会長 名越晴男



新しい年をご健勝にてお迎えになられたことと存じお慶び申し上げます。

日頃より会員皆さま方には「せらび後援会」の活動に対し特段のご理解とご支援を賜りありがとうございます。

新年の明るいニュースの一つとして開催される冬季オリンピックの日本女子アイスホッケーチームに苦小牧出身の選手十名が

新春を迎えて

社会福祉法人 せらび
理事長 菅原雅夫



新年、あけましておめでとうございます。会員の皆様には、ご健勝で新しい年をお迎えのこととお喜び申し上げます。また、日頃より当法人に一方ならぬご理解、ご支援、ご協力を賜り厚く感謝申し上げます。

さて、平成 18 年の障害者自立支援法施行以降、当法人では就労支援事業及び地域生活支援センターの事業等を展開して参りましたが、法制度の見直しや委託事業費の減額など、福祉環境も厳しくなるなかで難しい運営が続いております。これからも職員と共に事業の改善など運営努力を積み重ねつつ、運営の安定を重ねながら、利用

まるにえ移行・職場見学
就労支援センターまるにえ
12月18日、北海道エコリサイクルシステムズ株式会社様へ職場見学に行きました。こちらは北海道で2か所しかない家電リサイクル工場で総務、工場責任者の方から説明を受けながら、上階のガラス張り通路からライン全体を見学しました。

数々の質問にも丁寧にご回答をいただき、作業の内容はもちろんのこと、従業員の方々の働き方、会社の理念、家電リサイクル工場の社会的役割など、多くのことを学びました。また、メンバーが就労先とした場合、どの作業を担うことが出来るか、どのようなスキルが必要とされるかについても考える機会となりました。さらに会社のイメージキャラクター、ハリス・カップちゃんとはまチョップのストラップを全員お土産として頂戴しました。

今回の見学は、メンバー一人ひとりが、今後の就職活動や日々の活動の在り方について思いを強くした貴重な体験となりました。北海道エコリサイ

た。
一人ひとりが毎日の活動の中で培った技術を生かしながら、事業所全体で一丸となつて取り組むことが出来ました。

開所十周年記念パーティー 千歳地域生活支援センター

千歳地域生活支援センターは昨年10月に開所10周年を迎えました。

以前から「10年目には何か特別なことをしようよ」という声があり、数名の利用者さんが実行委員となり、記念の文集作りとパーティーを企画してくれました。文集ではセンターを利用してきつかけや思い出などを書いてもらい、パーティーでもクイズや余興の他、スライドショーや参加者の一人一言などもあり、利用者さん達と一緒に積み上げてきた10年間の歴史を振り返る機会となりました。
ご支援をいただいた皆様にもあらためて感謝申し上げます。

クリスマス会開催
クリスマス会開催
苦小牧地域生活支援センター

クリスマス会株式会社様、ありがとうございます。12月17日にクリスマス会を開きました。タコ、イカ、野菜、うどんなど具沢山の鍋に、春巻き、唐揚げ、ケーキなどたくさん料理を前に参加者は大満足！お腹いっぱいとの声が続きました。

余興では、メンバーのギター演奏とギターに合わせてクリスマスソングを皆で合唱しました。ビンゴゲームではサンタが景品をプレゼントし、叩いてかぶつてジャンケンポンゲームでは、意外なメンバーがすばやい判断で俊敏な動きを見せたり、逃げ遅れて見事にハンマーがヘルメットに命中するなど、ハプニングもあつて大盛り上りでした。



ご支援有難うございます

法人、施設、後援会への寄付と会費を納めていただいた方々です。皆様の温かいご支援、ご協力に感謝し、報告させていただきます。(平成25年10月29日〜平成26年1月23日)

- ▽法人寄付
王子看護学校様、石川幹夫様
- ▽後援会会費
大内高雄様、大内小百合様、藤田雄治様、藤田正夫様、藤田保子様



平成25年度の会費納入にご協力、お願い致します。
年会費は左記の通りです。
・個人会費 一口 五千元
・団体会費 一口 二万円

年賀状印刷開始！ 技術を生かして 就労支援センターまるにえ

就労支援センターOmnetでは、昨年2月に印刷事業を開始してから、早一年が経ちました。今回が初めてとなった年賀状印刷では、事業所内でデザインの募集を呼び掛け、イラストレーターを使って作成したものや切り絵や貼り絵、ゴム版等、様々なテイストのデザインが集まりました。